

国際ホロコーストデー(アウシュヴィッツ解放77周年)上演会

アンネ・フランク

なぜあなたが死んで、私たちが生き残ったの?

作=梶本恵美 演出=笠井賢一

1945年ナチスの強制収容所で
15歳で命を失ったアンネ・フランクが
書き遺した『アンネの日記』。

生き残った二人の親友がその日記をとおして
「なぜあなたが死んで、私たちが生き残ったの?」
との時代に向き合おうとする。

コロナ禍のいまも、一人ひとりの大切な日常が
いともたやすく失われてしまう
世界の危うさに直面している。

ナチスの時代が特別だったのではない。

どの時代も普通の人々が
いつの間にか時代に加担し、危機は深まっていく。

アンネ・フランクの生と死は
いまも私たちが失ってはいけないものへの
深い問いかけであり、警鐘である。

出演=近藤結宥花 / 三浦伸子 / 梶村ともみ

2022年2月20日[日]

開場 13:30 / 開演 14:00

前売・当日券(全席自由席) 一般: 2,500円 高校生以下: 1,000円

白河文化交流館コミニス・小ホール

福島県白河市会津町1-17 <http://cominess.jp>

主催・前売券取り扱い・お問い合わせ

認定NPO法人 アウシュヴィッツ平和博物館

福島県白河市白坂三輪台245 Tel.0248-28-2108 FAX.0248-21-9068

Mail:muzeumau@maple.ocn.ne.jp



アウシュヴィッツから福島、そして新たな地へ—— 未来のために、灯のリレーを

2003年に開館した福島県白河市にある「アウシュヴィッツ平和博物館」。平和への願いが込められたその灯は、青木進々(1938-2002)という一人のグラフィックデザイナーによって点された。ポーランドの書店で1冊の画集『子供の目に映った戦争』と出会い、衝撃を受けた青木は、1988年から日本全国で「心に刻むアウシュヴィッツ展」を開催。90万人を動員した。

彼の遺志を継いだ現館長・小渕真理やボランティアたちが集まり、白河でアウシュヴィッツ平和博物館を開館。2018年には創立15周年を記念し、新作能『鎮魂—アウシュヴィッツ・フクシマの能』(作:ヤドヴィガ・ロドヴィッチャ / 演出:笠井賢一)の上演会が行われた。震災や原発事故の犠牲者を悼み、残された人々を励ます復興支援として上演されたこの作品は、ポーランドとの友好と交流の一役を担った。

そしてコロナ禍で延期が続いたがやっと今回、平和博物館を支える人たちの「伝えたい」という後押しを受け、本作の白河での上演が実現。

「過去を知ることは、よりよき未来を築く鍵になる」

白河に点り続ける灯を、新たな土地へ——。

「平和への祈り」をテーマに活動を続ける中で出逢った、アンネの13本の童話と8本のエッセイ。彼女が創作に向かうとき、魂は時空を超え、屋根裏部屋から世界へ自由に羽ばたいていた。アンネの命の輝きを伝えたい。その思いでスタートした本作は、新たな出逢いに繋がり朗読から芝居に生まれ変わった。アンネの祈りがより多くの人に届きますように。

脚本=梶本恵美

(テレビドラマ、映画のシナリオのほか「平和への祈り」をテーマに脚本も手掛けている)

ポーランドのアウシュヴィッツの収容所に送られ、15歳で死んだユダヤ人少女アンネ・フランク。彼女の日記や童話には、第二次世界大戦で亡くなった数千万人を超えるといわれるおびただしい人々のあり得たかも知れない、希望や、豊かな可能性が刻まれています。それを知ることが負の遺産を正しい遺産にすることなのです。

演出=笠井賢一

(演出家・能楽のプロデューサーとして、古典と現代を繋ぐ演劇活動を続けている)

近藤結宥花

梶村ともみ

三浦伸子

撮影:宮内謙 東京・セッションハウスの初演(2014年)より

2022年2月20日[日] 開場13:30 / 開演14:00 白河文化交流館コミネス・小ホール

福島県白河市会津町1-17 <http://www.cominess.jp>

●白河ICより車で20分 ●白河中央ICより車で5分 ●新白河駅より車で7分 ●白河駅より徒歩5分 コミネス駐車場より徒歩6分

コミネスをご利用される方は、JR東北本線北側の「コミネス駐車場(無料)」に駐車願います

舞台監督=茅根利安 照明=山澤和幸 衣装=原田夏おる 音響=大貫 誉 / 大 美穂 宣伝美術=梶村ともみ(画) / 福田真一(デザイン) 制作=秋元けい子

協力=古藤 敦 / 九良 恵 / 黒沼弘己 / 緑川敏夫 / 一般社団法人 MyrtleArts

主催=認定NPO法人アウシュヴィッツ平和博物館 後援=白河市・白河市教育委員会

新型コロナ感染対策のお願い

※マスクの着用、入口での検温・消毒にご協力をお願ひいたします。 ※体調に不安のある方はご来場をお控えください。 ※今後の感染状況により、公演実施を含めて変更になる場合もありますので、予めご了承くださいますようお願いいたします。

